

川越駅西口市有地利活用事業基本方針(案)に対する意見の概要と市の考え方について

別紙1

平成26年11月27日から平成26年12月26日まで意見募集を行ったところ、42名(34名、8団体)から141件の意見をいただきました。意見の概要と市の考え方は以下のとおりです。また、市有地の利活用以外の意見につきましても、貴重な意見として、今後の検討において参考にさせていただきます。

	意見の概要	市の考え方
4. 事業の目的		
1	区画整理事業の完成記念広場の実現をお願いします。	市有地は、多くの人が行き交う川越駅に近く、交通利便性が高いことから、将来を見据えて多様な機能の集積による新たな拠点を形成し、魅力あるまちづくりを目指した整備を考えています。 なお、本事業においては、区画整理事業の完成記念広場を整備する考えはありません。
5. 導入機能(行政機能)		
5	ハローワークが駅から離れたところにあるので、川越駅付近にできると良いと思います。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
9	市民(主に学生)が勉強できるようなスペース(自習室)がほしい。	
10	バスターミナル、レンタサイクル及び駐輪場(バイクも含む)、子供が屋内でのびのび遊び学べる場、川越の新スタンダードを担う製品の受け皿、川越土産の西口総合売り場、川越まつりに関するのブース、市民サークルや学生などの発表、山車を置いて囃子を披露することができるオープンスペース、レストランやフードコート。	
4	豊田本の川越合同庁舎や南古谷の税務署を駅前に集約してほしい。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。 なお、本事業においては、川越合同庁舎や税務署を市有地に集約する考えはありません。
11	未来を担う子ども達に児童館を作って下さい。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。 なお、児童館については、本事業においては、設置する考えはありません。

6	映像資料などもそろえた図書館が駅に近くにあると良い。	
7	佐賀県武雄市図書館のような施設があるといいなと思いました。図書館でありながら、食事ができたり、カフェがあったり、スタジオリームや談話室などを低価格で利用できるスペースなどがあると望ましいです。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。 なお、図書館については、本事業においては、設置する考えはありません。
8	川越駅東口図書館は小さく、中央図書館は駅から遠く利便性が低いため、大きな図書館の設置を望む。	
12	体育館を作ってください。ロコモ <sup>[注1]</sup> 予防体操ができたり、又、災害時にも対応可能な空間機能を創出できると考えます。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。 なお、体育館については、本事業においては、設置する考えはありません。
2	西口市有地に本庁舎を移転建設すべき。	本事業においては、本庁舎を移転建設する考えはありません。
3	行政機能を持っていくことに賛成。ただし、市役所と重複するので、市役所そのものの移転が理想です。以前あった市役所移転の方針はどうなったのか説明がほしいです。	本事業においては、本庁舎を移転建設する考えはありません。 なお、川越駅西口移転の考え方を白紙に戻すことについては、平成21年7月10日号の広報川越において、お知らせした経緯があります。
5. 導入機能(民間機能)		
13	民間機能については、近隣の商店街や地元資本の百貨店等に悪影響を及ぼさないよう配慮してほしい。	導入する民間機能について、既存機能との関係を考慮し、次のとおり変更します。
20	「集客・にぎわい」施設としての商業施設は作るべきでない。ウエスタ川越への集客や人の流れができると思われるが、「にぎわい」を創出する施設として、これの発展を図ることで十分である。	【原案】 民間機能については、市民生活の向上や地域の活性化、新たなにぎわいの創出に寄与する機能が望ましいと考えています。
14	民間機能については、既存の商業施設との重複するような機能は必要ないのではないか。	【変更後】 民間機能については、既存機能と相乗効果が期待でき、市民生活の向上や地域の活性化、新たなにぎわいの創出に寄与する機能が望ましいと考えています。
17	商業的民間機能については、ウエスタ川越にその役割を担わせるかたちで役割を分ける。	
15	映画館やポーリング場などがほしい。	民間機能については、既存機能と相乗効果が期待でき、市民生活の向上や地域の活性化、新たなにぎわいの創出に寄与する機能が望ましいと考えています。
16	映画館があると良い。	

18	賑わい施設としては、大規模図書館や映画館、大学サテライト教室やスポーツ施設を希望します。	民間機能については、既存機能と相乗効果が期待でき、市民生活の向上や地域の活性化、新たなにぎわいの創出に寄与する機能が望ましいと考えています。
19	会社帰りに寄れるショッピングモールがほしい。	
21	本施設の完成により利用者の減少が予想される近隣の店舗の入居を促すべき。	
5. 導入機能(安全と潤いの機能)		
22	広場がほしい。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、西口地区に整備されるウエスタ川越や既存機能との役割分担も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
23	大きい公園が近くにないので、公園を作ってくれと嬉しいです。また、防災の点からも必要であると思います。	
24	最優先の目的として、一時避難地を有する都市公園(防災公園)とする。	
25	川越市では、公園面積が非常に少ないので、貴重な遊休市有地利用は、公園用地を第一優先すべきである。	
26	建造物を建てる場合には、屋上に緑のある広場がほしい。	
27	近隣の人たちや子供達、高齢者の人達にも安全に健康な生活の出来る広場が絶対に必要な地域であり、場所である事は最高だし、チャンスだと思います。(避難場所、公園、運動場、散歩道、ラジオ体操場住民全員が望んでいる)	
28	子供たちの遊び場として活用できたら嬉しい。	
29	災害時に対応できる空地として活用すべきである。空地は、都市公園的な施設に整備し、それこそ老若男女が集い楽しめるものとするべき。	
30	屋上庭園など緑を設け環境に配慮するとともに、随所に小江戸川越らしさを出す。	
31	西口に緊急避難のための広場を確保してほしい。	
32	川越駅西口の市有地の活用にあたっては災害時に対応できるように公園などでの活用を検討していただきたい。	

33	「5導入機能-安全と潤いの機能」について、「空間等」という表現は施設(室)機能を設けるイメージの表現に再考を願いたい。	安全と潤いの機能については、さまざまな形態が想定されるため、「空間等」との表現にしたものです。
5. 導入機能(自転車駐車場)		
34	自転車駐車場の台数は将来を見据えて余裕を持った設定をしてほしい。	自転車駐車場の台数については、川越駅西口区域における自転車駐車場整備計画に基づき設定したものです。
38	自転車駐車場の収容台数について、将来的需要増加と適正利用料金による台数予想を再度見直し、台数を決定する。	
35	現在の自転車駐車場を2階建てにして、川越物産店としては憩いの場として提供してはどうでしょうか。	自転車駐車場の施設計画については、他の導入機能も含めた全体の施設計画の中で、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
36	自転車駐車場を平面で考えるのではなく、地中化(特に円柱型の埋め込み式ポート:一基300台収納)を設置する方法で地上の面積を有効活用すべきではないかと考えます。	自転車駐車場については、市の財政負担を最小限に抑える観点から、地下を利用する考えはありません。
37	B街区の現駐輪場は地下に入れ、上は自由広場として使用。(朝市、イベント広場として)	
46	自転車駐車場については、地下式とし、入口の一つを山手学院となりの駐車場等に設け、利用者の多い新宿や野田方面からの自転車が交差点を渡らなくて良いようにして安全を確保すべき。	
39	新設される自転車駐車場は、平場利用とせず、合理的な立体的利用とし自走式立体式、機械式、自走式地下自転車駐車場等とし、防災公園の面積を確保するとともに地盤の安定性も考慮し検討する。	自転車駐車場の施設計画については、他の導入機能も含めた全体の施設計画の中で、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。なお、地下を利用する考えはありません。
40	現在の駐輪場は、駐輪場所に使用される事がベストであると思います。スペースの問題で、現在位置の半分の場所で、約2,000台～約2,500台が収納出来る高層ラック式無人搬送システム装置の設備を持った、最も効率の良い方法が絶対に良いと考えます。	自転車駐車場の台数については、川越駅西口区域における自転車駐車場整備計画に基づき設定したものです。また、施設計画については、他の導入機能も含めた全体の施設計画の中で、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
45	老朽化が進み近いうちに建て替えが必要となるとされる西口第一駐輪場をバイク専用駐車場にして、現在の利用者を西口第三駐輪場や本地下駐車場に移すなど先のことを見据えて整備して欲しい。	

41	地下を利用して、4,000台程は収容できる駐輪場の設置を強く望む。	自転車駐輪場については、市の財政負担を最小限に抑える観点から、地下を利用する考えはありません。また、自転車駐輪場の台数については、川越駅西口区域における自転車駐輪場整備計画に基づき設定したものです。
42	駐輪場やバス乗降場所は、現在の土地をそのまま活用すべきです。	自転車駐輪場やバス等発着機能の配置を含めた施設計画については、他の導入機能も含めた全体の施設計画の中で、今後、検討していきます。
43	バス乗降場と駐輪場は、必要なものなので現状のままで良いと思います。	
44	B街区は駐輪場を現状または一部改修して継続使用する。	
47	自転車駐輪場について、定期利用の枠を大きく設定してほしい。	自転車駐輪場の運営については、受益者負担の観点を踏まえ、今後、検討していきます。
48	自転車駐輪場について、今回は、市営駐輪場とし、適正な利用料金を設定する。	
49	自転車駐輪場の整備にあたっては、一般利用の他レンタサイクル機能を併用する考えがあってもよいのではと考える。	
5. 導入機能(バス等発着機能)		
50	現状の仮設バス乗降場所を拡大、10箇所程度の乗降場所を設置、利用環境整備して頂き、今後も送迎バス・観光バスが継続して利用出来るよう希望します。	バス等発着機能の施設計画については、事業の目的に基づきながら、他の導入機能や周辺の交通状況も含め、全体の施設計画の中で、今後、検討していきます。
51	今後とも市道0010号線(川越駅南大塚線)における乗降スペースと併せ、川越駅西口市有地において送迎バスの乗降スペースが適切に確保されることを強く要望します。	
52	A街区は会社、学校等の送迎バス乗降場/バス待機場として全域使用する。	
53	送迎バス発着所を今まで通り確保していただきたい。	
54	バス停は今必要な最低限な分だけ設けるのではなく、余裕を持ったつくりをすることを強く望む。	
55	市道0010号線(川越駅南大塚線)に設置されている送迎バスの発着場が当該市有地内に統合された場合、朝の過密な発着が円滑に運行できるためのスペース(10バース程度は必要と思われる)を確保していただきたい。	

59	観光バスについて、特にスキーシーズンなど、路上駐車をするバスが非常に多いので20台分くらいは設けるべき。観光案内所も併設し川越観光の拠点にできるといいと思う。	
60	市有地整備に併せ、市道0010号線(川越駅南大塚線)等を活用した観光バスの駅前発着について検討していただきたい。	
61	バス等発着施設は極最小のものとし、災害時の救援物資受け入れのトラックヤードとしても利用できるようにする。接続については、市道0010号線(川越駅南大塚線)側とする。	
62	風雨がしのげる送迎バス乗降場がほしい。	
63	バス待合場所について雨風を防御できるような整備内容としていただきたい。	バス等発着機能の施設計画については、事業の目的に基づきながら、他の導入機能や周辺の交通状況も含め、全体の施設計画の中で、今後、検討していきます。
64	バス待ち、人待ちなどに使える大きな待合所がほしい。	
65	現在の仮設バス停、タクシープール場所は、基本的には、小中高校の送迎バス第一優先です。その他、観光バス他送迎バス等に使用できる場所が良いですが、あまりに車台数が多いので、2階にするか、使用方法を検討する必要があります。	
66	バスの安全運行のために、バス停を1階に設けて乗客は2階から乗り場に降りるようにすべき。ホームドアを設けて空調を設置するなど利用者目線で設計して欲しい。バスが走るスペースを抑えるため、頭端式のホームにするのが良いと思われる。	
56	送迎バスについて、市道0010号線(川越駅南大塚線)上のバス停は交通渋滞の原因になっているので、街区内に10台分以上は設けるべき。朝、ウエスタ川越前付近で待機するバスが多く見受けられるので街区的なかに待機所も設けるべき。	
57	市有地整備に併せ、駅西口における交通車両の円滑な運行と利用者の便益向上が図れるよう、送迎バスの待機場場の確保について検討していただきたい。	送迎バスの待機場場については、本事業において設置する考えはありません。
58	高速路線バスについて、複数停留所を設け、現在駅前ロータリー内にあるバス停を移転し、さらには関越自動車道上の川越的場バス停に停まっているバス等を誘致し利便性をさらに向上させて欲しい。	高速バスの停留所については、本事業において移転する考えはありません。

67	バス等発着施設について、私立学校を含め利用団体等からは負担金を徴収する。	バス等発着機能の運営については、受益者負担の観点を踏まえ、今後、検討していきます。
68	市有財産使用料金につきましては、現状の使用料金にて据え置きをお願いしたい。	
69	新たに整備される発着所の利用料金については、無料送迎バスの観点から低価格の設定としていただきたい。	
70	新たに整備される発着場の利用料金については送迎バスの公益性を踏まえ、当協議会会員が負担できる範囲の設定としていただきたい。	
5. 導入機能(その他)		
71	A街区には、1階を本格的バスターミナル(中・長距離高速バス発着、企業・学校バス発着も)。2階は、お土産店・レストラン等。3階は、行政機能・民間機能等の事務所、貸し部屋。4階以上は宿泊ホテル。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
73	どうしても行政機能としての箱ものが必要なら、自転車駐車場の一部、または防災センター的施設を計画しその一部を利用する。	
76	オリンピックを見据え川越市の玄関に相応しい風格と文化のアピールができる空間が必要と考えます。文化といえば、やはり、「川越まつり」です。屋根付き半屋外の大きな吹き抜けを備え、そこに山車を展示し囃子を演奏しオリンピック観戦に訪れた世界の人たちをお迎えしたら素晴らしいと思います。オリンピック終了後もそこで川越の物品販売や野外ミニコンサートなど出来れば、市民活動にも寄与する上、賑わいを演出できます。また、天井からシャッター等で隔離できる構造にして山車を安全に一泊置ける様にすれば、当町内としても、もっと川越まつりに参加できるようになり、観光行政にも更に貢献できる上、町内コミュニティの強化に繋がるものと確認しています。	
77	オリンピックやパラリンピックに来ていただいた方に山車の展示やお囃子の実演(山車に乗っての実演等)を見てもらうためのスペースがあったらいいのではないかと考えます。ウエスタ川越と駅との往復の間にも観光的なものがあるのもいいと思う。オリンピック以外にも通勤、通学の待ち時間に山車をみてもらうことで祭りに関心を持ってもらえるかもしれません。	
78	山車を納められ囃子を披露できる建物を造る事を希望します。この建物には、開閉可能なシャッターのような扉をつけることで、囃子が聞こえ、山車が近くで見られ、場合によっては曳っかわせができ、大きな盛り上がりを作り出せるものと考えます。	

79	山車を置けるスペース(一泊できるようであれば尚可)の提供をお願いします。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
87	地下は災害時の事も考えて帰宅困難者や各備品を備えておくことも必要。地上は老人や子供が楽しめる公園にしてほしい。トイレも多めに。	
88	市が望まれる公共施設の種類や規模の明確化をお願いします。	
84	区域の概ね半分を公共空間(緑地、広場、緊急ヘリポート等)、残り半分を建物敷地に想像しました。	
72	川越駅西口駅前広場の公衆トイレの機能を補完する意味で西口市有地に同規模以上のトイレを設けることが必要と考える。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。 なお、本事業においては、公衆トイレを設置する考えはありません。
74	市営の自動車用駐車場がほしい。(現在は、私有の駐車場を使用している)	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。 なお、本事業においては、市営駐車場を設置する考えはありません。
75	駅に近く利便性の高い場所で費用は別として駐車場を設けるのが望ましいと考えます。	
80	施設について、行政・民間機能のフロアは3階以上とし、2階は防災空間としての人だまり、1階は発着空間として車だまり、地下に駐車場・駐輪場とすることを提案する。	
81	敷地全体に、川越市市制100周年を記念して、100mのシンボルトワー100Mを建設(上部に展望回転レストラン・電波塔として通信関係社に貸し出す)。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。このため、ご意見のような規模の施設整備は難しいと考えています。
82	川越駅西口周辺の交通流停滞による機能低下を心配しているので、ハブ的役割を担うものにした方が良くと思っています。例えば、1階は高速路線バスや観光バス、企業・学校送迎バスの発着(待機)場、2階は自転車・バイク置場、3階以上は駐車場といった総合駐車場を建設することを提案します。立派なもの、無料である必要はないと思います。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、今後、検討していきます。 なお、本事業においては、送迎バスの待機場及び市営駐車場を設置する考えはありません。
83	コンパクトにしすぎず、余裕を持ったつくりにしてほしい。1階には各種バス停と交番だけ設置し、地下に駐輪場と駐車場2階以上に商業施設と公共施設、ホテルなどが入った高層ビルにしてほしい。容積率の緩和や増加などを行い、できる限りの高層ビルにして川越駅西口のランドマークになるようにしてほしい。	導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。民間機能については、既存機能と相乗効果が期待でき、市民生活の向上や地域の活性化、新たなにぎわいの創出に寄与する機能が望ましいと考えています。 なお、本事業においては、市営駐車場を設置する考えはありません。

85	<p>「川越玄関口のシンボル」の建造物が望まれます。仮称川越スカイタウン(高さ63.4m)その上に仮称観光景観スカイタワー(高さ63.4m)の総高(126.8m)小江戸ビルタワーの超高層建築を望みます。小江戸ビルタワーは、ヨーロッパ中世の建造物(サンティアゴ・コンポステーラ大聖堂)のイメージを望みます。現状の建蔽率、容積率に収まらないので変更をしていただきたい。</p> <p>周辺道路からアクセスかつ出入りし易い交通ターミナル施設(駐車場、駐輪場、地下2階を使ったバス発着場)の他に給排施設、エネルギー供給施設等を設けられたらと考えます。</p> <p>建物下層(63.4m)の半分はのフロアは、未来社会を見据えた先端IT技術を駆使した効果的かつ合理的な先端公共サービス施設、先端防災センター、最先端医療センター、産、学、官の協賛研究センター、未来の文化教育促進センターの施設を設けられたらと考えます。</p> <p>下層のフロアの半分相当は市役所の中核機能と未来IT社会を見据えた施設を設けて、産、学、民、官(国、県、他市町村)の協賛、共同による未来社会システム構築と実践の推進を図る施設と考えます。</p> <p>残り半分のフロアは、通勤労働者の支援の昼夜可能な医師常駐の幼保施設、介護施設、勤労者健康管理センターを設けたらと考えます。地域社会に密着したきめ細かな情報による平等かつ公平な社会福祉の充実、行政サービス向上の地域ネットワークセンターを設けられたらと考えます。結婚支援の場として、男女が気軽に楽しくまじあう場を設けられたらと思います。その他に前項の関連の産、学、民、官(国、県、他市町村)の施設を設けられたらと考えます。</p> <p>上層は、国際会議、国際文化施設、結婚式場、レストラン、国際ホテル(オリンピック対応)等を民間投資で創造できたらと考えます。</p>	<p>導入機能の具体的な内容については、事業の目的に基づきながら、既存機能との連携も含め、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。このため、ご意見のような規模の施設整備は難しいと考えています。</p> <p>なお、民間機能については、既存機能と相乗効果が期待でき、市民生活の向上や地域の活性化、新たなにぎわいの創出に寄与する機能が望ましいと考えています。</p>
86	<p>タクシーは、広場待機が必要であり、輸送の安全確保・交通事故防止に努め利便をはかるうえでも、待機場を利用できるようにお願いします。</p>	<p>川越駅西口駅前広場内にタクシー待機場が設置されていることから、本事業においては、タクシー待機場を設置する考えはありません。</p>
6. 事業手法の選定		
89	<p>産、学、官に情報提供してノウハウや要望を習得したうえで、産、学、官共同運営の従来型の施設、定期借地方式、民間資金の活用方式、市有地を資本として投資型の企業形態等、多くのノウハウを駆使した多様な手法の組み合わせで安全かつ確実な運用を最小限の社会資本の投資で最大限の効果的な活用を図れたらと考えます。</p>	<p>事業手法の選定にあたっては、民間のノウハウを活用して事業をより効率的に実施し、市の財政負担を最小限に抑えけるとともに、駅に近い立地を最大限に活かし、新たなにぎわいの創出等の事業効果を発揮できるようにしたいと考えています。</p>
7. 整備の目標時期		
90	<p>整備目標の明確な設定をお願いします。平成31年の何月なのか、或いは川越市で開催予定のオリンピック・パラリンピックのプレイベントの開催期間を明確にされた上で目標をご開示願います。</p>	<p>東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、平成31年までに整備することを目標に、今後、事業スケジュールを検討していきます。</p>

91	事業スケジュールを早々にご立案頂き無理のない事業工程をお願いします。	東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、平成31年までに整備することを目標に、今後、事業スケジュールを検討していきます。
92	目標とされる2019年までの整備を実現するためにも、来年度早々に手法決定と募集要項作成をなされ、年度内に事業者決定できるようにお願いしたい。	
8. その他関連事項(県川越地方庁舎敷地)		
93	県地方庁舎跡地の利用方法については、広域的に又は、川越市民が単独で利用できるかによって利用方策が決定されるのではないのでしょうか。	ウエスタ川越に移転した後の県川越地方庁舎の敷地の土地利用については、県と十分な調整が必要です。県川越地方庁舎敷地の土地利用の検討に際しては、市有地の利活用状況やウエスタ川越との役割分担を踏まえて検討していく必要があります。
94	県地方庁舎付近は、静かで暮らしやすい場所なので、慎重に検討をお願いします。	
95	県地方庁舎跡地の活用方策も住民の意見も交えて検討していく必要があると思います。	
96	県地方庁舎跡地の利用とも合わせて計画する必要があります。	
97	西口駐輪場、仮設バス乗降場所は今後とも必要と思いますが、その一部機能を県地方庁舎跡地に移すことは反対です。仮に県地方庁舎跡地を駐輪場やバス乗降場所とするなら、西口からそこまでの道路の大規模整備が必須であると考えます。	
98	県地方庁舎跡地は、大きな公園にするのが一番良いと考えます。	
99	県地方庁舎跡地には、避難場所の確保が第一条件に必要と考えます。(防災設備、関連用具)	
100	県地方庁舎跡地には、近隣の町内の人達といろいろな健康にかかわる交流の場所を全町内で望んでいるので、絶対に広域広場が必要です。	
101	県地方庁舎跡地には、建物は、トイレ、あずま屋付公園、散歩道、グランドゴルフ場、運動場ベンチ、ミニ森林公園で小川造り、四季の花々、桜の木植樹、癒しの広場、将来は子供達から大人達が楽しく遊べて、お花見が出来る公園にする。	
102	県地方庁舎跡地には、避難場所として、散歩道公園、運動場、グランドゴルフ場、200mトラック等の多目的広場。	

103	県地方庁舎跡地は、建造物のない多目的広場とし、利用は(市／県共同利用)市民の広場。防災用広場(防災イベントができる施設を備える)、野外コンサート(芸能、パフォーマンスの場のステージを備える)、野外バーゲン、朝市場、市・県物産展の開催広場、ペット等の遊戯広場(競演的なもの)、市民体操(ラジオ、太極拳他)広場など。	ウエスタ川越に移転した後の県川越地方庁舎の敷地の土地利用については、県と十分な調整が必要です。県川越地方庁舎敷地の土地利用の検討に際しては、市有地の利活用状況やウエスタ川越との役割分担を踏まえて検討していく必要があります。	
104	県地方庁舎跡地は、四季の花の公園。		
105	県地方庁舎跡地には、噴水と木立の癒しの広場。		
106	県地方庁舎跡地は、空地、災害時の利用保存。子供達のグラウンド、屋外でないとできないイベント、スポーツ、講習会、(キャッチボール、サッカー、自転車乗り練習など)、季節毎の行事用(盆踊り、まつり、子供会行事の場、ラジオ体操)、体育館、市民の室内行事、球技、バトミントン、インディアカー、卓球、スマッシュ、マット使用逆立ち、健康体操など		
107	県地方庁舎跡地に高齢者が健康増進のため体操などができる施設を作ってほしい。		
108	新宿町1丁目の集会所を県地方庁舎跡地の敷地内に建設してほしい。		
109	県地方庁舎跡地には、市・県の歴史文化総合会館(観光客を呼べるもの)。		
110	移転後の県地方庁舎跡地については一部の建物を補修して利活用する。大規模災害時の広域避難場所とし、川越駅周辺に集まる帰宅困難者の大群を誘導、支援する拠点とする。ウエスタ川越内の避難施設では足りないと考えている。また、平常時には市民の諸々の交流活動拠点に開放する。空地部分は幼児、高齢者等が安心、安全に利用できる場所にする。散歩、軽スポーツ(グラウンドゴルフ等)ができる広場とする。補修、改修費用及び運営費用を極力抑え、できればボランティアの協力を得る。		
111	県地方庁舎跡地は、公園、図書館、小江戸蔵里のような川越をアピールする施設、市営の駐車場としての土地利用を希望します。いずれも川越の景観を損ねないよう十分配慮をお願いします。		
112	南公民館を拡大して県地方庁舎跡地に作ってほしい。		南公民館は、ウエスタ川越に移転する予定のため、県川越地方庁舎敷地に設置する考えはありません。

8. その他関連事項(川越駅西口駅前広場歩行者用デッキ)		
114	歩行者用デッキの延伸は賛成。	歩行者用デッキの市有地までの延伸について、整備に向けて検討していきます。
119	ペDESTリアンデッキの延長を是非実現願います。	
120	是非ともデッキ延伸を進めて頂きたい。	
117	駅前ロータリーのペDESTリアンデッキを延伸する必要があると思う。	
118	発着場への進入が安全かつ円滑にできるよう、可能であればペDESTリアンデッキを市有地まで延長することをご検討していただきたい。	
115	歩行者用デッキの延伸について、エスカレーターを是非設置してほしい。	
113	歩行者用デッキについて、ウエスタ川越までの延伸を望みます。	
116	現在のペDESTリアンデッキを延伸して頂き、ウエスタ川越や、今後新しく整備される施設(バスの乗降場所を含む)へ歩行者がデッキより直接アクセス出来るよう整備をお願いしたい。	
市有地の利活用に関すること		
121	何か建てるとしても、日当たりやプライバシーに配慮して高い建物を建てないようにしてください。	関係法令に従い本事業を実施していきたいと考えています。
122	具体的な施設の建設などは、住民も入れた検討会でオープンに議論をしていただくことを要望します。	事業の進捗に応じて市民の皆様へできる限り情報提供を図りながら、事業を進めていきたいと考えています。
123	設計案が出来た後に再度市民からの意見を募集するべき。	
124	既存道路を活用して、送迎バス機能の充実を図る考え方は良いが、A街区とB街区の一体性が損なわれぬよう、土地利用計画や施設計画において十分検討を願いたい。	利用者の安全性や利便性に配慮しながら本事業を効果的に実施するためには、街区の一体的な利用を検討する必要があるため、「8 その他関連事項」に以下を追加します。
125	A街区とB街区間の市道は、廃止し一体的に利用する。	【追加】 (4)街区の一体的な利用 利用者の安全性や利便性に配慮しながら本事業を効果的に実施するため、A街区とB街区の間の市道を含めた街区の一体的な利用について、検討していく必要があります。

126	A街区とB街区は一つの街区として検討し、中央にある市道は2階に自由通路、地下に駐輪場を設ければ必要ないと思われるので、無くても構わないと思う。(片方に駐輪場、もう片方にバス停、のような使い方に欲しくない。)	利用者の安全性や利便性に配慮しながら本事業を効果的に実施するためには、街区の一体的な利用を検討する必要があるため、「8 その他関連事項」に以下を追加します。
127	A街区、B街区、AB街区に挟まれた市道、A街区B街区の外周市道を含めた区域とすることで、利活用が効果的にできると考えます。効果的かつ有効的な土地利用を図るには地下に駐車場、駐輪場、バスレーン、その他施設を多様な発想で整備することが可能と考えられます。	【追加】 (4)街区の一体的な利用 利用者の安全性や利便性に配慮しながら本事業を効果的に実施するため、A街区とB街区の間の市道を含めた街区の一体的な利用について、検討していく必要があります。
128	平成32年の東京オリンピック開催にとらわれることなく、県地方庁舎跡地の利用方針と総合的に計画し将来の川越市民に誇れる計画、待った甲斐がある計画にしてほしい。	東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催を見据え、平成31年までに整備することを目標とします。また、ウエスタ川越に移転した後の県川越地方庁舎敷地の土地利用については、県と十分な調整が必要であり、その検討に際しては、市有地の利活用状況やウエスタ川越との役割分担を踏まえて検討していく必要があると考えています。
129	交番は、駅よりに移設する。	交番の移設が必要な場合は、県と協議します。
130	オリンピック関連では、これは一時的なもので恒久的な施設を作る必要はない。	市有地は、多くの人が行き交う川越駅に近く、交通利便性が高いことから、将来を見据えて多様な機能の集積による新たな拠点の形成を目指した整備を考えています。また、平成32年の東京オリンピック・パラリンピックの開催を見据えたまちづくりを進める必要があると考えています。
131	地下の利用を積極的に検討してほしい。	施設計画については、事業の目的に基づきながら、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
132	区域の外周道路は一部を除き一方通行の一車線幅+歩道幅を設け、残った車道部を地下施設(駐車、駐輪、バス等)の出入口車線に活用することで有効に地下の活用が可能となると考える。一部を除き外周道路を一方通行とすることで、通り抜け自動車の制御、都市計画道への出入りのスムーズか、駅周辺道路の進入制御、駅周辺の交通緩和につながるものと考えます。	市有地周辺の交通規制については、今後の土地利用計画に合わせて検討していきたいと考えています。
133	施設の運営は川越市にお願いしたい。	施設の運営については、事業の目的に基づきながら、市の財政負担を最小限に抑えられるよう、今後、検討していきます。
134	街区計画に柔軟性を持たせた公募を期待します。	公募条件については、今後、検討していきます。
135	いずれ公募になる際には、行政機能やバス発着場、駐輪場、交番等の各種必要条件や許容条件を明確にして頂きたくお願いします。	
136	公募の際は、審査の透明化や公明化を念頭に、審査委員や審査基準等の事前の開示をご検討願います。	

市有地の利活用以外の意見	
137	西口駅前周辺及び市有地周辺の交通事故防止対策をお願いします。
138	夜の西口側道路が暗いので、街路灯の整備を早急に見直して下さい。
139	車(オートバイ)、自転車、歩行者の通行が一緒にならないような歩道、車道の確保をしてもらいたい。
140	駅からの横断が不便。コーヒー館前に歩行者用が必要。
141	暫定自由広場がタクシープールとして使用できなくなった場合、他の場所(駅入り口付近)で確認・順番待ちをする必要があるので、駅前タクシープールの運用方法について引き続き協議、検討をお願いしたい。

注1・・・ロコモティブシンドロームの略。ロコモティブシンドロームとは、筋肉、骨、関節、軟骨、椎間板といった運動器のいずれか、もしくは複数に障害が起き、歩行や日常生活に何らかの障害をきたしている状態のこと。